

「アトリエ・ワム コンサート」では、毎回以下のようなコンセプトでプログラムを組んでおります。

① 古今の名曲

② めったに演奏されない、珍しい曲 (ワムコンサートで順々に発掘していく予定)

今回の第11回公演では、①として、ブラームス「クラリネット三重奏曲」という名曲をご用意しました。また②では、メシアン〈世の終わりの為の四重奏曲〉より、クラリネットとチェロの聞きごたえある二曲。さらに、シューマンの〈幻想小曲集〉では、まず、原曲のクラリネット+ピアノで聴いて頂いたあと、シューマンが「クラリネットの代わりにチェロも可」としたことに基いて、同じ曲の一部を、チェロ+ピアノでも聞いて頂くことを予定しています。アトリエ・ワムならではの「聞き比べ」も、どうぞお楽しみに。

小谷口 直子 (こたにぐちなおこ)

兵庫県出身。東京藝術大学音楽学部卒業。同大学大学院修士課程修了。第12回日本木管コンクール・クラリネット部門第2位。第14回宝塚ベガ音楽コンクール・木管楽器部門第1位。第71回日本音楽コンクール・クラリネット部門第1位、増沢賞、E.ナカミチ賞。東京オペラシティ『B→C パッサカリアからコンテンポラリーへ』出演。平成20~21年度《公共ホール音楽活性化事業》登録アーティスト。文化庁派遣在外研修員としてウィーンに留学。J. Hindler, G. Pachingerの各氏に師事。22年度京都市芸術新人賞。平成23年度神戸市文化奨励賞。これまでに、全国主要オーケストラ・吹奏楽団体からの招きにより多数のソリスト協演がある他、日本音楽コンクール等の審査員やNHK-TV/FMへの出演やCDリリース、ソロリサイタルや室内楽公演、学校・施設等でのアウトリーチなど各地で幅広い活動を展開。美しい音色と豊かな音楽性、明るいキャラクターの軽妙なトークにも定評がある。現在、京都市交響楽団首席クラリネット奏者。京都市立芸術大学、同志社女子大学、華頂女子高等学校非常勤講師。小谷口直子オフィシャルブロッグ→<https://naoko-kotaniguchi.theblog.me>

河野 文昭 (こうのふみあき)

1979年京都市立芸術大学音楽学部を卒業。81年第50回日本音楽コンクール第1位。ロスアンゼルスに留学後、渡欧しウィーン国立音楽学校にて研鑽を積む。黒沼俊夫、G.ライト、A.ナヴァラ各氏に師事。84年帰国後は、各地でのリサイタル、オーケストラとの共演など独奏者として活躍。コッコンの「チェロ協奏曲」、ベリオの無伴奏チェロ曲「セクエンツァ XIV」などを日本初演する。また室内楽奏者として「福岡モーツァルトアンサンブル(弦楽四重奏)」「アンサンブル of トウキョウ」「紀尾井シンフォニエッタ東京」「静岡音楽館(AOI)レジデンスカルテット」「岡山深楽四重奏団」メンバー。93年~2003年大分県「ゆふいん音楽祭」の音楽監督を務めた他、別府アルゲリッチ音楽祭ではアルゲリッチと共演など、各地の音楽祭にも参加している。府民ホール「アルティ」では、【カンマームジーク@ALTI】シリーズを企画、出演。次回は2017年5月に開催予定。また2000年より毎年続く『チェロアンサンブルの愉しみ』では企画と演奏で参加、毎回親しみのあるトークを挟んでのスタイルは、クラシック音楽と聴衆との距離感を近づけると好評を博している。これまでに、1990年京都音楽賞、92年大阪府文化祭賞、2004年京都府文化賞功労賞などを受賞。現在、東京藝術大学教授。

河野 美砂子 (こうのみさこ)

京都市立堀川高校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部卒業。芸大卒業後、ピアノを井上直幸氏に師事。1982年渡米、ニューバウアー氏(元ニューヨークフィル首席ヴァイオリン奏者)と共に、カリフォルニア、アリゾナなど各州にてコンサートツアー。その後、渡欧。ウィーン国立音楽学校と、フライブルクにてさらに学ぶ。85年帰国後、ソロリサイタルシリーズ【シューベルトとシェーンベルク】を京都、大阪、東京にて開催した。室内楽では、カルミレリ氏(元イ・ムジチ奏楽団首席奏者)など内外の演奏家と共演。1998年、愛媛県伊方町立伊方中学校の校歌を作曲(作詞・坪内稔典)。1999年より長野県戸隠にて「お話と朗読と音楽の夕べ」において8回にわたり、河合隼雄氏、谷川俊太郎氏と共演。演奏会シリーズ【モーツァルトに会いたい】【ベートーヴェンとの対話】等を開催、各地の音楽祭出演、オーケストラとの共演、通奏低音(チェンバロ)等の演奏活動を行うほか、全日本学生音楽コンクール(毎日新聞社主催、NHK後援)等の審査員を務める。2010~16年、2台のピアノによる【モーツァルト ピアノ協奏曲全曲演奏会】を開催(上野 真氏共演)。また生演奏付き講演会を2006年より開始、「作曲家シリーズ」や「日本人とピアノ-絶対音感って?」など多彩なテーマを取り上げている。最近ではクラヴィコードの奏法研究、演奏も積極的に行っている。現在、京都市立芸術大学音楽学部非常勤講師。88年淡路島国際室内楽コンクール優秀賞。第35回(2015年度)藤堂音楽賞受賞。/現代短歌にも興味を持ち、1995年第41回角川短歌賞受賞。2004年に刊行した第一歌集『無言歌』(砂子屋書房)により第5回現代短歌新人賞受賞。2016年、第二歌集『ゼクエンツ』(同)により第12回葛原妙子賞受賞。

アトリエ ワム 〒603-8227 京都市北区紫野北舟岡町 41

【千本北大路】、または【千本鞍馬口】から徒歩4分。千本通から、東に入って4軒目です。

●「千本北大路」,「千本鞍馬口」までの経路

- ◎ JR 京都駅より、地下鉄「北大路」駅下車(約13分)。「北大路」駅の、市バス【青のりば】より乗車(【北1】と【37】を除く、すべてのバスに乗車OK)。「千本北大路」まで約10分。または、地下鉄「北大路」駅 ⑥番出口より、タクシーで2メーター。
- ◎ 阪急「大宮」駅下車。市バス「四条大宮」停留所(北行き「王将一商店」前)より【6】[46][206]にて、「千本鞍馬口」まで約20分。

★今後の演奏会予定

【カンマームジーク@ALTI】2017年5月14日(日)15時
於・京都府立府民ホール〈アルティ〉
Vn.玉井 菜採 Vc.河野 文昭 Pf.河野美砂子
シューベルト「ピアノ三重奏曲第2番」他

